

猫感染症検査

■猫コロナウイルス (FCoV)

★検査材料は遺伝子専用としてお送りください。遺伝子以外の項目と重複している場合は必ず遺伝子用に材料を分けてください。

項目名	検査材料 必要量	送付 方法	所要 日数	検査 方法	検査項目の説明、注意事項												
FCoV 遺伝子★ (定性)	 胸腹水 脳脊髄液 0.3mL		5日 以内	RT-PCR	<ol style="list-style-type: none"> 健康例に対して FCoV 感染の有無と程度の確認はできません。このため健康キャリア、未発症キャリアの検査については FCoV 抗体検査をご利用ください。 以下に本検査の FIP 診断に対する精度を示しております。なお、野外調査は現在進行中のため、下表中の値が今後変更となる場合もあります。 なお、ドライタイプ症例については血液材料ですが血清・血漿では感度がかなり低くなるため全血材料での検査をお勧めします。 <table border="1" data-bbox="941 638 1476 795"> <thead> <tr> <th></th> <th>特異性</th> <th>感度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胸腹水材料</td> <td>高</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>全血材料</td> <td>中</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>脳脊髄液</td> <td>高</td> <td>中</td> </tr> </tbody> </table>		特異性	感度	胸腹水材料	高	高	全血材料	中	中	脳脊髄液	高	中
	特異性	感度															
胸腹水材料	高	高															
全血材料	中	中															
脳脊髄液	高	中															
FCoV 定量遺伝子	 全血 (EDTA 処理) 1mL	 	5日 以内	RT-PCR													
FCoV 抗体	 血清 (血漿) 0.03mL  脳脊髄液 (CSF) 0.1mL	 	3日 以内	ELISA	<ol style="list-style-type: none"> FCoV 抗体のレベル (抗体価) を測定します (定量検査)。 胸腹水中の抗体価は血清中の抗体価とほぼ同じ、もしくは若干低めの値を示します。 家猫以外の猫科動物 (ライオンやチーターなど) では若干検出感度が低下することがあります。 												
FIP 診断のための検査																	
AGP (α 1 酸性 糖タンパク)	 血清 (血漿) (胸水、腹水 は不可) 0.05mL	 	4日 以内	SRID	<ol style="list-style-type: none"> 弊社の AGP 検査は FIP の診断にご利用ください。その他の疾患や健康猫の基準値は設けておりません。 過度の溶血材料については正確な結果がご報告できない場合があります。 腹水や胸水の場合は血清中よりも低く測定されるため、本検査の材料は胸腹水貯留症例であっても血清 (または血漿) でご依頼ください。 												

FCoV抗体検査 (当社 ELISA と IFA 法との比較)			
当社 ELISA	IFA	当社 ELISA	IFA
< 100	→ < 100	6400	→ 800
200	→ < 100	12800	→ 1600
400	→ < 100	25600	→ 3200
800	→ 100	51200	→ 6400
1600	→ 200	≥ 102400	→ ≥ 12800
3200	→ 400		

当社検査 (ELISA) と世界的な参照法 (IFA 法) との抗体価の比較 (他の検査所のデータを利用される場合に参考にしてください。)

FIP 診断のための AGP 値 (μ g/mL)				
確率	ウェットタイプ FIP を疑う症例		ドライタイプ FIP を疑う症例	
	特異性	感度	特異性	感度
約 84%	> 2070	< 2000	> 2190	< 1370
約 93%	> 2480	< 1650	> 2650	< 960
約 97%	> 2890	< 1300	> 3110	< 550
約 100%	> 3700	< 600	> 4030	< 100

検査ご利用に
病理検査
犬ワクチンセット
犬感染症検査
猫感染症健康セット・
猫ワクチンセット
猫感染症検査
薬物検査
生化学・
内分泌セット検査
生化学検査
内分泌検査
その他の検査

中枢神経型 FIP の診断基準

- CSFからのFCoV遺伝子の検出
- CSF中FCoV抗体値2560以上
- 血清中FCoV抗体値/CSF中 FCoV抗体値(s/c)10以下

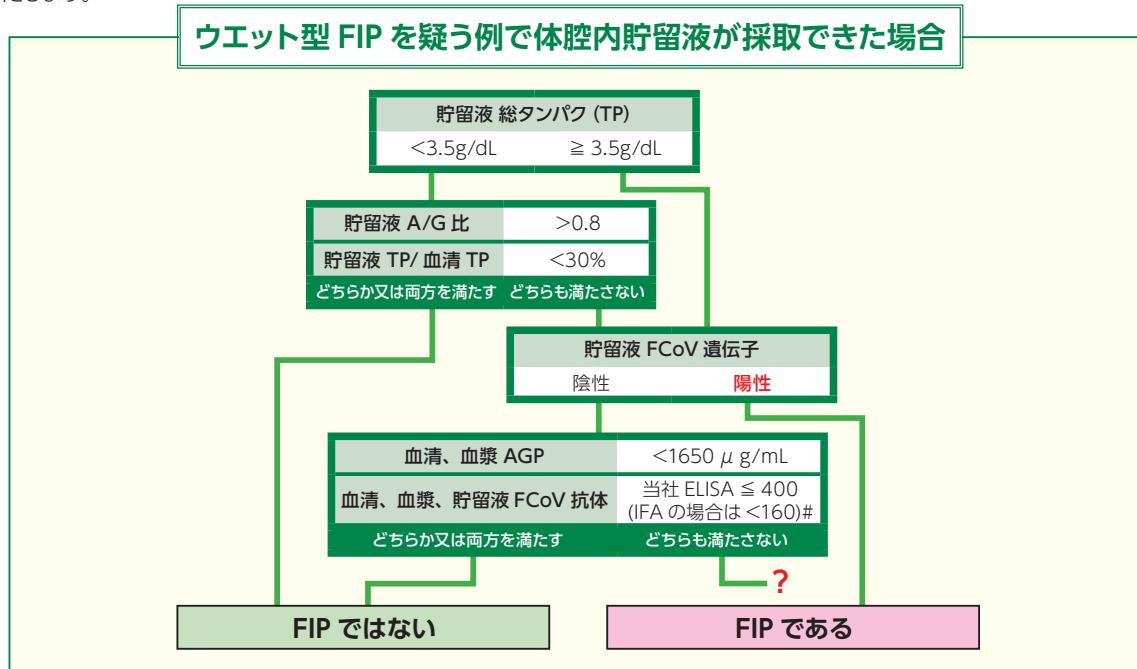
血清中 FCoV 抗体値の FIP 診断に対する特異性

抗体値	多頭飼育	単頭～少頭数飼育
≥ 102400	92%	ほぼ 100%
51200	89%	ほぼ 100%
25600	79%	98%
12800	62%	97%
6400	42%	92%

※現在、単頭～少頭数飼育であっても、1年以内に多頭飼育の経験がある場合は、多頭飼育猫と判断してください。

【FIP 診断手順と基準】

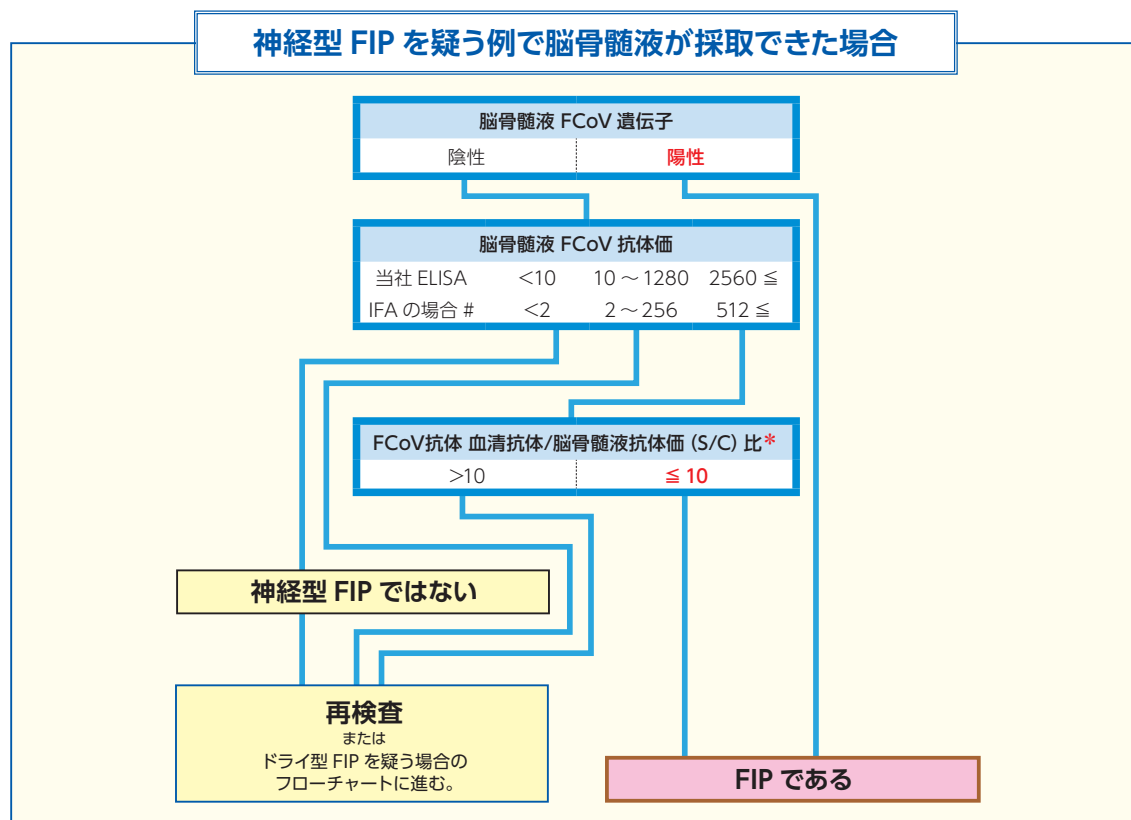
- 現時点で最も適切と考えられる診断指針を以降に示しました。残念ながら、これでも診断にたどり着けない症例もありますが、これまで以上の精度が期待できるものと思われます。なお、診断が見つからない場合は目安として 2～3 週間後に基準値に適合しなかった項目を再検査することをお勧めいたします。



* 特異度は臨床所見から FIP が強く疑われる例に対するもので、健康例や他の疾患の可能性がある場合はあてはまりません。

? 現状では診断は成立しません。日数をあけて再検査されるか、他の疾患の可能性を検討してください。

他社の抗体検査結果の場合は、世界的な参照法である IFA 法との相関性、換算法についてご利用の検査期間にお尋ねください。



*例) 血清抗体価 25600、脳髄液抗体価 5120 の場合 : S/C=5

他社の抗体検査結果の場合は、世界的な参照法である IFA 法との相関性、換算法についてご利用の検査機関にお尋ねください。